



中北マナーキャラクター
中北みどりちゃん

日本のしきたり「江戸しぐさ」

2020 年に入り、多くの方がこれまでにない経験をし、日々の生活は大きな変化を余儀なくされることになりました。「新しい生活様式」をすすめる今こそ参考にしたいのが、日本のしきたり「江戸しぐさ」。

今の時代にぜひ活かしたい江戸しぐさをご紹介します。

『マスクの下の秘密』



さく：PMSid

江戸しぐさとは



江戸時代は、260 年以上もの間、経済の繁栄と戦争のない平和がもたらされた時代です。そこには江戸商人のリーダーたちが築き上げた、よりよく生きるルールのようなものがありました。その基本は思いやりの心を持つこと。みんなが仲良く、平和の下で共に生きるために争い事を少なくし、人に対する言葉遣いやしぐさにも気を配るというものです。

参考文献：NPO 法人日本のこころ・江戸しぐさ HP より

ちご 稚児しぐさ



江戸しぐさのひとつである「稚児しぐさ」。幼稚園の「稚」から、稚児は、幼児のこと。人の迷惑を考えない子供っぽいふるまいのことをいい、それを戒めました。

参考文献：日本人のしきたり（著：朝倉晴武）

厚生労働省が示す「新しい生活様式」には、『電車の中での会話は控える』『レジに並ぶときは、前後にスペース』などの「人に迷惑をかけない」ふるまいがあげられています。この思いやりの心は、コロナ禍における今こそ必要かもしれません。

活動報告

社内研修「Eメールのマナー」開催！

今夏、社内で「Eメールのマナー」研修を開催しました。

コロナ禍で医療機関への訪問規制のある今、Eメールは重要なツール。メッセージだけではなく書類の添付など、便利な機能を有効に活用していくうえでのマナーを学びました。

またウイルスの感染拡大防止策として、一部の営業所では初の WEB 開催をしました。



《 研修内容 》 抜粋

- ・ビジネスでの件名のつけ方
「お願いします」で送っていませんか
- ・失礼のない「あて名」の書き方
正しく書けていますか

